

富山県立滑川高等学校

	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	海洋科	2	家庭	家庭総合	2	家庭総合 自立・共生・創造 (東京書籍)				
科目の目標	1 人の一生と家族・家庭及び共生社会における福祉、衣食住と消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得する。 2 学習した知識や技術を活かし、家庭や地域における生活課題を主体的に解決する意欲と態度を育てる。 3 家族や社会との共生を目指し、市民として生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。									
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解						
	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な意欲と態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、生活の在り方を工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などに関する技術を総合的に身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などに関する知識を総合的に身に付けている。						
月・考査等	単元名	項目名	学習到達目標	補助教材	評価方法					
4	家庭科の学び方	生活に生かそう	・家庭科で何を学び、どのような学習活動をしていくかを理解し、学習意欲をもつことができる。 ・家庭科の学習において、自分の意見を文章にまとめる手だてを理解する。 ・各ライフステージの特徴と課題を理解する。		ワークシート ワークシート	◎	○	○	◎	◎
5	第1章 自分らしい人生をつくる	1 生涯発達の視点	・各ライフステージの特徴と課題を理解する。			○	○	○	◎	◎
		2 青年期の課題 3 人生をつくる	・青年期におけるアイデンティティの確立の重要性を理解する。 ・男女が相互に協力して家庭を築くことの重要性を認識し、家庭生活の多様化と家庭の機能について考える。 ・家族・家庭に関する法律を知り、法の持つ意義や改正の必要性について考える。	生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート ワークシート	○	◎	○	◎	◎
7	第7章 衣生活をつくる	4 家族・家庭を見つめる	・家族・家庭に関する法律を知り、法の持つ意義や改正の必要性について考える。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
		1 被服の役割を考える	・自然環境への適応など、被服の様々な役割について理解する。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
中間考査										
6		4 被服をつくる	・平面構成と立体構成の相違点を理解する。 ・正しい採寸方法を理解し、自分の衣服サイズを確認する。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
		5 衣生活の文化と知恵	・ミシンの基本縫い・手縫いの基本縫いができる。 ・自分の好みのデザインに応じた、エプロンを製作できる。 ・布を使った伝統的な生活を知り、現代に生かすことができる。	生活ハンドブック (第一学習社)	実習作品 実習レポート 実習作品 実習作品	○	◎	○	◎	◎
期末考査										
7		2 被服を入手する	・被服素材の特徴を理解する。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○	◎	○	◎	◎
8	家庭科の学びを生かす	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ	・自ら家庭生活における問題点を見つけ、問題解決の実践に取り組むことができる。 ・学校家庭クラブ活動の意義と実施方法を理解する。		ホームプロジェクトレポート	◎	○	○	◎	◎
課題テ										
9		ホームプロジェクトの発表	・他の生徒のホームプロジェクトの発表を聞き、家庭生活の改善の重要性に気づき、主体的に家庭生活に関わろうとする意欲を持つことができる。		審査ワークシート	◎	○	○	◎	◎
		3 被服を管理する	・組成表示・取り扱い絵表示など表示の意味を理解できる。 ・汚れ落ちの仕組みを理解し、被服に適した洗濯方法や保管方法を理解し、自ら被服管理を行う意欲を持つことができる。	生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート ワークシート	○	◎	○	◎	◎
		6 これからの衣生活	・衣料製品の生産・廃棄の現状を理解し、持続可能な社会形成のために自分たちのできる行動を考えることができる。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	◎	○	○	◎	◎
10	第5章 経済生活を営む	1 職業生活を設計する 2 計画的に使う	・経済的自立と雇用に関する現状を理解し、職業生活の在り方を主体的に考えることができる。 ・家計管理の重要性を理解し、ライフステージごとの管理上のポイントを考える。	生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
中間考査										
11		3 国民経済・国際経済と家庭の経済生活	・国際化・複雑化している経済社会と家計との関係を理解する。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○	◎	○	◎	◎
		4 現代の消費社会 5 消費者の権利と義務	・キャッシュレス化社会の長所・短所を考え、契約や消費者信用に関する理解を深め、消費者として適切な判断をしようとする意欲を持つことができる。 ・契約である消費行動には権利と責任があることを理解する。	生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート ワークシート	◎	○	○	◎	◎
期末考査										
12		6 これからの消費生活と環境	・環境負荷の少ないライフスタイルへの転換の必要性を理解し、自らの日常生活を振り返ることができる。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	◎	○	○	◎	◎
課題テ										
1	第3章 高齢社会を生きる	1 高齢期を理解する	・高齢社会の現状と課題を理解する。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
		2 高齢期の心身の特徴	・高齢者の心身の変化と特徴を理解する。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
		3 高齢社会を生きる	・高齢者疑似体験から、高齢者への支援の在り方、ユニバーサルデザインの重要性を考える。	生活ハンドブック (第一学習社)	高齢者疑似体験 実習レポート	◎	○	○	◎	◎
		4 これからの高齢社会	・介護保険など高齢者を支える制度について学び、福祉の在り方について考える。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○	◎	○	◎	◎
2	第8章 住生活をつくる	1 住生活について考える	・住居の機能を理解し、平面図から間取りを読みとることができる。	生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○	◎	○	◎	◎
		2 住生活の計画と設計	・室内外の環境整備やバリアフリーの必要性を理解できる。	生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎	○	◎	◎
学年末考査										
3		3 これからの住生活	・ライフステージに応じた住宅設計の必要性を理解し、自分の理想の家族に合った住宅プランを考えることができる。 ・住環境における地域社会とのつながりを理解し、市民意識を持つことができる。	生活ハンドブック (第一学習社)	実習レポート	○	◎	○	◎	◎
						◎	○	○	◎	◎

富山県立滑川高等学校

月・考査等	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	海洋科	3	家庭	家庭総合	2	「家庭総合」自立・共生・創造 (東京書籍)				
	科目の目標	1 人の一生と家族・家庭及び共生社会における福祉、衣食住と消費生活などに関する知識と技術を総合的に習得する。 2 学習した知識や技術を活かし、家庭や地域における生活課題を主体的に解決する意欲と態度を育てる。 3 家族や社会との共生を目指し、市民として生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。								
	評価の観点	関心・意欲・態度 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な意欲と態度を身に付けている。	思考・判断・表現 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、生活の在り方を工夫し創造する能力を身に付けている。	技能 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などに関する技術を総合的に身に付けている。	知識・理解 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住と消費生活などに関する知識を総合的に身に付けている。					
	単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
4	第2章 子どもと共に育つ	1 命を育む 2 子どもの育つ力を知る	・出産前後の健康管理の重要性を理解する。 ・子どもの育つ力と発達段階を理解する。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート ワークシート	○ ○			◎ ◎
5		3 親として共に育つ	・人生の初期における家族との関わり的重要性に気づくことができる。 ・基本的な生活習慣の形成や食事・健康管理について理解する。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート ワークシート		◎ ○		○ ◎
中間考査										
		4 子どもとの触れ合いから学ぶ	・愛着形成の重要性と親としての成長を理解する。		生活ハンドブック (第一学習社)		○	◎		○
6		5 これからの保育環境	・子どもの遊びについて理解し、幼児の発達を促す児童文化財を制作する。 ・子どもを取りまく児童福祉・社会環境の現状について理解し、今後の在り方について考える。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	観察 レポート ワークシート	○ ○		◎ ◎	○ ◎
期末考査										
7	第6章 食生活をつくる	6 食生活の文化と知恵	・日本の地域の食文化を見直し、食文化の継承について考える。		生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート		◎		○ ○
8										
課題テ										
9		1 食生活の課題について考える 4 生涯の健康を見通した食事計	・日本の食生活の変化をエネルギー摂取PFC比率から理解する。 ・日本人「コ食」から、現代の食生活の傾向を理解する。 ・BMI値を活用して、生涯に渡る体重管理に意欲を持つことができる。 ・食の外部化の現状を認識し、食生活改善について考える。 ・日本の伝統的食生活を食材豊かさや一汁三菜の配膳から理解する。 ・自らの食生活を記録し、5W1Hの視点から振り返ることができる。 ・日本人の食事摂取基準や食品群別摂取量の目安を知り、自分や家族に当てはめ、献立作成に活用することができる。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社) ワークシート ワークシート	ワークシート ワークシート	○ ◎ ○ ○ ○		○ ○ ◎ ○	◎ ◎ ◎ ◎ ◎
10		2 食事と栄養・食品	・5大栄養素の特徴を科学的に理解する。 ・5大栄養素を多く含む食品の特徴と調理上の性質を理解する。 ・食品成分表の見方を理解し、食品の成分の特徴を考えることができる。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート		○ ◎		○ ◎ ○
中間考査										
		3 食生活の安全と衛生	・食品の選択と保管、調理上の衛生管理について理解し、調理実習において衛生的な行動をとることができる。		生活ハンドブック (第一学習社)	観察 実習レポート	○		◎	○
11		5 調理の基礎	・基本的調理技術である計量、包丁の扱い方、切り方ができる。 ・調理技術を科学的な視点から学び、日常食を作ることができる。		生活ハンドブック (第一学習社) 生活ハンドブック (第一学習社)	観察 実習レポート 観察 実習レポート	○ ○		◎ ◎	○ ○
期末考査										
12		7 これからの食生活	・食糧自給率やフードロスについての理解を深め、食の在り方を考える実践することができる。 ・生涯を通じて健康で安全な食生活を営む力を身につける。		生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート		◎ ◎		○ ○
1	第9章 生活を設計する	生涯を見通す	・キャリア形成の視点から、生涯の生活設計に向け必要な要素を考えることができる。 ・自らの目指すライフスタイルを考え、高校卒業後の生活設計を立てることができる。		生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○ ○		◎	
共通テスト										
	生活を豊かにする	生活のマナー	・社会人として必要なマナーを理解し、日常生活に応用することができる。		生活ハンドブック (第一学習社)	ワークシート	○		◎	○
学年末考査										